

若者の地方体験交流 募集概要

しかおいちょう
北海道鹿追町（人口：5,234人）

体験種目：農林漁業体験・就業体験



（体験内容等）

- 酪農研修（1年間、4～3月）：搾乳や乳牛の飼養管理などの研修
- 畑作研修（7か月、4～10月）：いも・豆・ビートなどの栽培管理と収穫、出荷などの研修

（受入期間）酪農研修（1年間、4～3月）、畑作研修（7か月、4～10月）

（最寄りの交通機関・所要時間）

とち帯広空港から車で約1時間

J R札幌駅～J R新得駅 約2時間30分 J R新得駅から車で20分

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 ①鹿追町の農業や商工業に対して意欲をもって研修や実習等に取り組むことができる満18歳以上で心身ともに健康である方（就学中の者は除く）、②普通運転免許を有していること
- 応募締切 随時（ホームページをご確認ください）
- 費用負担 来町及び帰省に係る経費、食費・光熱水費、物財費40,000円/月
- 宿泊施設 専用研修滞在施設有り（無料）
- 食 事 自炊（自己負担）
- そ の 他 地元青年団体等との各種研修、交流事業の実施

（担当者から一言）

大自然あふれる北海道十勝の「鹿追町」で、あたたかい仲間に関わり、農業研修、地元の青年たちとの交流事業に参加してみませんか？

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 北海道鹿追町役場 農業振興課（担当：桜庭、佐藤）
TEL 0156-69-7122 E-mail ホームページ内のお問合せフォームから
URL：<http://www.tokachi.or.jp/puremalt>



若者の地方体験交流 募集概要

ゆりほんじょうし
秋田県由利本荘市（人口：73,853人）

体験種目：就業体験、暮らし・イベント体験



（体験内容） ≪ 5 日間 ≫

Step 1 地方 **起業** と仕事の
インターンシップ

≪ 2 日間 ≫

Step 2 地方で過ごす
自分時間

≪ 3 日間 ≫

Step 3 地方 **暮らし** と仕事の
インターンシップ



（受入期間） 令和 4 年 8 月 2 9 日（月）～ 9 月 7 日（水）の 1 0 日間

（定 員） 2 名（応募者多数の場合は選考）

（応募申込） お名前、住所、電話番号、メールアドレス、大学名、学年を電話または E メールで下記お問い合わせ先までご連絡下さい。（締切日：令和 4 年 7 月 8 日（金））

（最寄りの交通機関・所要時間）

○ 飛 行 機：羽田空港-（約 70 分）-秋田空港-（車で約 40 分）-由利本荘市役所

○ 鉄 道：秋田駅-（約 70 分）-羽後本荘駅-（徒歩で約 10 分）-由利本荘市役所

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 地方暮らし、地方起業に興味のある大学生（出身地、学年不問）
- 費用負担 参加費は無料。県外から参加の場合、居住地から現地までの往復交通費を補助（上限あり）
※滞在費（宿泊費、食事代、体験費）につきましては、お問い合わせください。
- 宿泊施設 お試し移住体験住宅「ここわき」又は市内宿泊施設
- そ の 他 上記は令和 4 年 5 月現在の内容であり、今後、変更となる可能性があります。

（担当者から一言）

地方だからこそ出来る暮らし、自分でつくる働き方、余暇の過ごし方。言葉にするのは簡単だけれど、伝わらない。地方の魅力を知るには実際に会って物語を知ってもらうことが必要。由利本荘市には、地域が好きで、地元住民が幸せになる仕組みづくりに挑戦している起業された方がいます。そんな起業された方での就業・交流を通じて、起業から現在に至るまでの物語を追体験し、地域の魅力に触れ、地方だからこそ出来る生き方・働き方を体験してください。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 秋田県由利本荘市役所 移住支援課 澤井

TEL：0184-24-6247 E-mail：iju@city.yurihonjo.lg.jp

URL：https://yurihonjo-teiju.jp/（由利本荘市移住・定住応援サイト）



若者の地方体験交流 募集概要

きたあきた し
秋田県北秋田市 (人口: 30,061 人)

体験種目: 就業体験
農林魚業体験、暮らし・イベント体験

四季を彩るたくさんの風景と
文化・歴史が色濃く残るまち
春夏秋冬それぞれが楽しい北秋田!



(体験内容等)

- 暮らし体験 (22 メニュー) …農業や林業、鉄道体験などを通じて、豊かな自然や地域の生活を楽しむプラン
- 仕事体験 (24 メニュー) …地域の企業で実際に就労体験をして、移住後の仕事について考えるプラン

(受入期間) 随時募集 (1泊2日以上。ただし、先約がある場合は調整いたします。)

(最寄りの交通機関・所要時間)

- 飛行機:羽田空港-(約70分)-大館能代空港-(リムジンバス約15分)-市民ふれあいプラザ-(徒歩約3分)-市役所
- 鉄道:東京駅-(秋田新幹線約4時間)-秋田駅-(JR奥羽本線約1時間30分)-鷹ノ巣駅-(徒歩約8分)-市役所
東京駅-(秋田新幹線約3時間)-角館駅-(秋田内陸線約2時間30分)-鷹巣駅-(徒歩約8分)-市役所
- 高速バス:池袋駅-(ジレット号約9時間40分)-鷹巣(いこく鷹巣SC前)-(徒歩約15分)-市役所

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 現在の居住地が秋田県外(出身は問わない)で地方移住をお考えで、本市に興味のある方。
20歳未満の方は保護者の同意が必要となります。
- 応募締切 体験を希望する初日の15日前まで。指定の参加申込書等に必要事項を記載のうえ、下記担当部署まで郵送又はメールでお申込みください。ただし、先約がある場合は調整いたします。
- 費用負担 現地までの交通費、体験費、宿泊費、食事代などは自己負担。ただし、1世帯あたり5万円を上限に助成します。
- 宿泊施設 (1)北秋田市移住定住ネットワークセンター(移住体験用住宅、バリアフリー対応施設あり)
(2)市内ホテル・旅館
- 食事 希望に沿った体験プログラムを事前に作成しますので、プログラム掲載の昼食や夕食はアテンドしますが、アテンド外の朝食等は宿泊先が提供するものとなります。ただし、上記(1)は自炊となりますので食材の持込が必要です。
- その他 選択された体験内容にあった服装や装備をご用意ください。事前に準備いただくものをご連絡します。

(担当者から一言)

豊かな自然を有しながら、市内には大館能代空港があり、羽田空港から70分でアクセスできる首都圏に近い地域です。山とともに生きるマタギの文化、縄文遺跡、森吉山の高山植物など。歴史や伝統、自然といった魅力がギュッと詰まった北秋田の暮らしを体験してみませんか?まずはお気軽にお問い合わせください!

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 秋田県北秋田市 総務部総合政策課移住・定住支援室
佐藤、高橋、松尾

TEL 0186-62-8002 E-mail iju@city.kitaakita.akita.jp

URL: <https://www.city.kitaakita.akita.jp/genre/teiju>



福島県伊達市（人口：58,320人）

地方での 保育職に関心のある 学生のみならず！

コロナ禍で難しい就業体験先の園と あなたをコーディネートします！

伊達市は就業体験から新生活まで手厚くサポート！最大137万円補助詳しくは裏面▶



就業体験を利用した
学生の感想

「大規模園、小規模園の
違いがよく理解できた。」

「コロナ禍では、自分から
園にアポをとって就業体験は
難しかったので、園との間
をコーディネートして
もらえ、助かった。」

「園ごとの特色ある
保育に触れる
ことができた。」

計画段階からサポートします。
どの園で体験したら良いかなど、漠然としたお話を
伺いますので、お気軽に移住コンシェルジュへ
ご相談ください！！
園との調整だけでなく伊達市内もご案内します。

お問合せ
伊達市移住コンシェルジュ 小林
TEL：080-9258-8627
Mail：kurari.date@gmail.com
HP：http://kuraridate.com/
LINE：@kurari-date

主催
福島県伊達市 未来政策部 協働まちづくり課
TEL:024-575-1177

就業体験希望者受付中
下記までお気軽にご連絡ください。

福島県外在住の学生の方！ 就業体験から新生活まで 手厚くサポート！

就業体験
希望者受付中

下記までお気軽にご連絡ください。

サポート 1 就業体験 上限5万円

市内園での就業体験に係る活動経費（交通費 宿泊費）に対して
2/3の額を補助。上限内で年度内2回まで補助。

サポート 2 学費支援 上限70万円

市内園に就職内定した場合、卒業年度分の
授業料相当分の2/3の額を交付。

サポート 3 就業準備金 上限10万円

市内園に勤務する場合に、就職準備金を
園を通じ補助。

サポート 4 生活支援 上限42万円

市内転入・就職した場合に、賃貸住宅の家賃の
2/3の額を補助。



新卒で伊達市内のこども園に就職した
先輩のインタビューをご覧ください▶



「保育職パッケージ事業」のご案内

福島県伊達市では、市内園での就業体験から、
内定後、就職1年目の生活をサポートします。
まずは、市内園で就業体験をしてみませんか？
保育士・保育教諭での就職をトータルサポート
しますので、お気軽にご相談ください！



知ってる？ 福島県伊達市



安心して子育てができ、安心して働きとれるまち。だて。
伊達市は、東北新幹線を利用し、東京から約2時間！
市内には、3つの高速ICがあり、仙台市内へは1時間程度と
近県へのアクセスがしやすい環境です。



魅力発信中/
伊達市公式 Instagram▶

【主 催】福島県伊達市 未来政策部協働まちづくり課

福島県伊達市保原町字舟橋 180 番地 TEL 024-575-1177

【お問合せ先】一般社団法人つむぐるカンパニー 伊達市移住コンシェルジュ 小林

TEL：080-9258-8627 Mail：kurari.date@gmail.com HP：http://kuraridate.com/ LINE：@kurari-date



（体験内容等）

- 就業体験：保育職の就業体験
- 生活体験：野菜の収穫体験等の体験活動

受入期間）通年受入可能、受入期間や日数は園と調整のうえ決定。

（最寄りの交通機関・所要時間）

福島駅⇒私鉄阿武隈急行⇒大泉駅（伊達市役所） 福島駅から約 30 分

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 関東圏等の保育士養成校や幼稚園教諭養成課程に在籍する大学生※住民票が福島県外にあること
市内に3日以上滞在し、保育施設での就業体験と地域交流活動を行うことが条件です。
計画の段階から伊達市移住コンシェルジュがサポートしますので、お気軽にご相談ください。
- 応募締切 随時受入中。※指定様式にて事前相談が必要です。
- 費用負担 活動費（現地までの交通費、宿泊施設の宿泊費）の1/3は自己負担※2/3は市補助
- 宿泊施設 市内宿泊施設等
- 食 事 自己負担
- そ の 他 個人で賠償保険・傷害保険への加入が必要です。

（担当者から一言）

伊達市は東京から新幹線で約2時間、仙台圏へも約1時間程度と意外と便利な田舎です。

「子育てこそだて」の子育て支援に力を入れている本市は、保育士を目指す学生の就業体験から移住後の生活までサポートします。のびやかな子育て環境を体験してみませんか？

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 福島県伊達市協働まちづくり課 渡辺

TEL 024-575-1177 E-mail kyodou@city.fukushima-date.lg.jp

URL：http://www.city.fukushima-date.lg.jp/site/iju/



若者の地方体験交流 募集概要

ふるどのまち
福島県古殿町 (人口：4,853 人)

体験種目：就業体験・農林漁業体験



(体験内容等)

- 農林業体験 町内の農家や林業家での農林業体験。
- 就業体験 町内酒造での就業体験。
- ※体験内容は時期により異なります。

(受入期間) 2泊3日程度 (ご相談ください)

(最寄りの交通機関・所要時間)

J R東北新幹線 新白河駅 (東京駅からは約1時間30分) (駅から当町までの送迎は無料で行います)

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 農林業体験、就業体験、UIターンに興味のある大学(院)生
- 応募締切 随時 (ご相談ください)
- 費用負担 ①現地までの交通費と食事代：自己負担 ②参加費・宿泊費：無料
- 宿泊施設 町古民家施設
- 食 事 自炊
- そ の 他 動きやすい服装でお越しください。

(担当者から一言)

福島県の南東部に位置する自然豊かな古殿町。歴史や伝統、人の魅力がギュッと詰まった小さな田舎町です。
農業や林業に興味のある方、酒造りに興味のある方、就業前に実際に体験してみませんか？
町の農林業を担う若者や、一緒に古殿町を盛り上げていただける仲間を大募集中です。
まずはお気軽にお問い合わせください！

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 古殿町役場 産業振興課 商工観光係
TEL 0247-53-4620 E-mail kanko@town.furudono.fukushima.
URL : <https://www.town.furudono.fukushima.jp/>

若者の地方体験交流 募集概要

とおかまちし
新潟県十日町市 (人口 : 50,169 人)

体験種目 : 就業体験

「新潟で暮らす」ことを理解できるプログラム。地方創生の取組の最前線を体験したい皆様の応募をお待ちしています！



(体験内容等)

- 農産物直売所の運営 ○棚田で作られるお米直販事業 ○学校給食の地産地消に関する業務
- 雪上アウトドアガイドの支援 ○農産物直売・郷土料理店舗運営 など

(受入期間) (未定)

(最寄りの交通機関・所要時間)

北越急行・JR 飯山線 十日町駅下車

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 新潟県内の大学・短大・専門学校・専修学校、高等専門学校等に在籍中の18歳以上の学生
- 応募締切 (未定)
- 費用負担 (未定)
- 宿泊施設 (未定)
- 食 事 (未定)
- そ の 他 (未定)

(担当者から一言)

十日町市は10年以上前から、移住をして地域おこし活動に取り組む「地域おこし協力隊」の受入を積極的に行っており、協力隊の定住率は全国トップクラスを誇る、まさに地方創生の最前線です。十日町市ならではの職業体験・暮らし体験・地元の人々との交流など、地方創生につながる現場が皆さんをお待ちしています。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 十日町市企画政策課 移住協働推進係
TEL 025-755-5137 E-mail t-kikaku@city.tokamachi.lg.jp
URL : (未定)



～ 糸魚川で暮らす働く応援プロジェクト ～ 自然豊かな環境で滞在型インターンシップをしてみませんか？

（体験内容等）

- 農業体験（6～10月） ■養鶏・酪農・畜産体験（6～2月） ■林業体験（6～11月）
- 漁業体験（6～12月） ■手づくり作家体験（6～3月） ■わら細工体験（10～12月）
- 農家レストラン体験（6～3月） ■ホテル・スキー場・スキー学校スタッフ体験（6～3月）
- 市内企業見学及び就業体験（6～3月） ■その他、実施時期に応じた地域行事参加 など

（受入期間） 6月～3月（1週間以上 1か月以内）

（最寄りの交通機関・所要時間）

北陸新幹線 JR糸魚川駅 下車（東京駅から約2時間、糸魚川駅から徒歩5分）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 新潟県外の方でIターン・Uターンを検討している大学生や若者
- 応募締切 実施希望日の概ね1か月前まで
- 費用負担 ■現地までの交通費・食費・生活用品等：実費負担
■宿泊費：不要
- 宿泊施設 活動の拠点となる、地域内の民宿・ゲストハウス・受入れ先が用意する住居等に滞在いただきます。
参加者同士での共同生活になる場合もあります。
- 食 事 自己負担あり。基本的には自炊ですが、応相談です。
- そ の 他 詳しくは、右下の二次元コード（糸魚川市ホームページ内「糸魚川で暮らす働く応援プロジェクト」）
からご確認ください。

（担当者から一言）

新潟県の最西端に位置する糸魚川市には、国石「ヒスイ」をはじめとした様々な種類の石や、ユネスコ世界ジオパーク認定の豊かな自然環境など、神秘的で魅力ある地域資源が豊富にあります。滞在型インターンシップでは、地域の就業体験や人々との交流を通じて、特色ある技術を学びながら大自然を満喫できます。お気軽にお問い合わせください。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名：新潟県糸魚川市 総務部企画定住課人口減対策係（山田）
TEL：025-552-1511 E-mail：kikaku@city.itoigawa.lg.jp
URL：http://www.city.itoigawa.lg.jp/item/20610.htm



若者の地方体験交流 募集概要

新潟県上越市 (人口：186,805 人)

体験種目：就業体験、暮らし・イベント体験

ふるさとワーキングホリデー



(体験内容等)

上越市に一定期間（2 週間～1 か月間）働きながら滞在し、地域行事への参加や先輩移住者らとの交流会、市職員による地域案内などを通して、上越市の暮らしを体験していただきます。

(受入期間) 通年（2 週間～1 か月）

(最寄りの交通機関・所要時間)

北陸新幹線 上越妙高駅 下車 （東京駅から約 2 時間）

(応募要件・注意事項)

- 参加要件 地方移住に関心があり、働きながら地域と交流をしてみたい方
- 応募締切 下記の問合せ先までご連絡ください
- 費用負担 現地までの交通費：自己負担
 宿泊費：自己負担 ※補助制度あり
 市内移動のための交通費：自己負担 ※補助制度あり
 食事代：自己負担
- 宿泊施設 市内宿泊施設等
- 食 事 受け入れ先の各事業所による

(担当者から一言)

上越市の事業所で働きながら暮らしをじっくり体験できる事業です。田舎暮らしを体験したい、地域ならではの仕事をしてみたい、第二のふるさとを作りたい、そんなあなたの参加をお待ちしております。

(お問合せ先)

団体名・担当部署・担当者名 新潟県上越市 自治・市民環境部 自治・地域振興課
 中山間地域振興・移住促進係 渡邊 貴博

TEL 025-520-5674

E-mail : jichi-chiiki@city.joetsu.lg.jp

URL : <https://www.city.joetsu.niigata.jp/site/furusato/furusatoworking.html>



若者の地方体験交流 募集概要

ふくい
福井県福井市（人口：259,426人）

体験種目：就業体験

企業訪問



U・Iターン者との意見交換会



経営者とのトークセッション



福井で働く魅力に出会える就活イベント

ふくいU・Iターン サマーキャンプ

※昨年の様子



ワークショップ



アクションプランの発表

（体験内容等）

- ・市内企業を訪問しての企業見学や若手社員との座談会
- ・経営者や U・I ターン者との意見交換会
- ・就活のスキルアップにつながるセミナーや福井の企業や暮らしを知る講演会
- ・ワークショップ、パネルディスカッション、5 日間で学んだことを踏まえてのアクションプランの作成 等

（受入期間） 令和 4 年 8 月～9 月中の 5 日間

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 北陸本線 福井駅

（東京から約 3 時間 30 分、大阪から約 1 時間 50 分、名古屋から約 2 時間）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 福井に興味のある大学生（学年、出身、在住エリア不問。ただし、就職内定承諾者は不可）
- 応募締切 開催の約 3 週間前
- 費用負担 参加費は無料。県外から参加の場合、福井駅までの往復交通費を補助（上限あり）
- 食 事 自己負担
- そ の 他 詳しくは、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

（担当者から一言）

福井の魅力ある企業への訪問に加え、福井に U・I ターンした人の話を聞き、福井の暮らしについて学ぶこともできる 5 日間！参加すると、きっとあなたも福井で暮らし、働きたくなること間違いなし！

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 ふくい U・I ターンサマーキャンプ実行委員会

事務局：福井市商工労働部しごと支援課 担当：嶋津・宮本

TEL：0776-20-5321

E-mail：shigoto@city.fukui.lg.jp

URL：https://fukui-shigoto.net



若者の地方体験交流 募集概要

おのの
福井県大野市（人口：31,537人）

体験種目：就業体験

WORKSTAY

越前おのので
ワークステイ

まるごと
オオノグラシ
してみませんか？

体験プログラムのネライ

- 大野市での就業
- 人や文化・暮らしとのふれあい
- 季節の自然との関わり
- 大野市での農業体験
- 移住に向けてお試し暮らし

参加費 5,500 円（2泊3日～1泊）より
＊宿泊・飲食費は別途ご負担ください。

費用に含まれるもの
体験費用・域内移動費・傷害保険

宿泊費 3,000 円～7,000 円 程度
ゲストハウス・市内旅館・その他要問い合わせ
＊まんまるハウス利用の場合は無料

受け入れ先のご案内

自然体験・教育、アウトドアを仕事にしたい



奥越前まんまるサイト

受入期間

年中

業種

自然ガイド・地域コンサルタント
森林整備・体験活動補助

大野市の山間部に位置する六呂師を拠点に、大野の自然の豊かさや文化を伝えるための活動をする団体。人やアウトドアが好きな方を募集。

（体験内容等）

大野市で、カフェやゲストハウスなど、さまざまな仕事を体験できる「越前おののでワークステイ」。

今回ご紹介する受入先は「奥越前まんまるサイト」。大野の自然の豊かさや文化を伝える団体で、自然ガイドや自然体験教育、森づくりなどに取り組みます。自然やアウトドア、地域の活性化に関心のある方にオススメです。

（受入期間） 随時受入（2泊3日～）

（最寄りの交通機関・所要時間）

JR 越美北線 越前大野駅（東京駅から約4時間30分、大阪駅から約2時間50分）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 一般、大学生及び大学院生
- 応募締切 随時（下記 URL の申込書に記載の上、電話・メール等による）
- 費用負担 5,500 円（2泊3日）～ 現地への交通費、宿泊・飲食費は各自ご負担ください
- 宿泊施設 ゲストハウス・市内旅館等（移住体験施設「まんまるハウス」をご利用の場合は無料）
- 食 事 自己負担（ただし、作業中の昼食は受入先が負担）
- そ の 他 作業次第では、作業のできる服装を用意してください。

（担当者から一言）

幸福度No.1の福井県。その中でも特に自然が豊かで、水も食も美味しく、人もやさしいと評判の大野市。

ワークステイでは、観光から一歩踏み込んで、人や仕事に触れ合う大野「まるごと暮らし」を体験していただき、大野を深く知っていただく、大野への移住を考えるきっかけになることを願っています。

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 福井県大野市 地域づくり部 地域文化課 鈴木
奥越前まんまるサイト 担当：坂本（さかもと）

TEL 0779-67-1117 E-mail ono.iju@goo.jp

URL: <http://okuetu-manmaru.com/guide/stay/> ※奥越前まんまるサイトに委託しています



若者の地方体験交流 募集概要

体験種目：地域づくり活動
農林漁業体験
就業体験

なかのし
長野県中野市（人口：42,660人）



※写真は令和3年度に実施した「信州つながらボ」プロジェクトの様子

（体験内容等）

- 地域住民との対話を通じた地域活性化の課題掘り起こしから解決策の推進まで。
- 農産物加工施設で商品化する農産物などの生産・加工・流通・情報発信および不随する業務。
- SNSなどを通じて中野市の魅力を全国にPRするプロモーション活動など。

（受入期間） 1～30日程度（期間や活動内容などにより異なりますが、ご要望に応じて柔軟に対応可能です）

（最寄りの交通機関・所要時間）

長野電鉄長野信州中野駅下車、またはJR北陸新幹線飯山駅（東京駅から新幹線利用で約2時間）

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 大学生及び大学院生（休学者も含む）※地域活動に貢献できる経験やスキルをお持ちの方優遇
- 応募締切 1次募集：7月20日（水）必着 ※先着順で随時選考します（応募書類や応募方法などは、下記担当者までメールでご連絡下さい。7月20日以降も受付可能な場合や2次募集予定あり。）
- 費用負担 参加費用：無料（現地までの交通費は自己負担）
- 宿泊施設 ZENYA（関係人口交流拠点）、コテージ・キャンプなど（宿泊費は、施設により無料または自己負担）
- 食 事 一部施設は自炊可能な場合あり（自己負担）※食材は各自用意（無償提供の場合あり）
- そ の 他 作業で汚れてもよい服装を用意してください。その他必要な持ち物は別途ご連絡します。

（担当者から一言）

中野市は、商業施設が充実する市街地と段々畑が広がる農業が盛んな地域があり、志賀高原、野沢温泉、善行寺、などの有数の観光地へ車で30分前後とアクセスが良く、二拠点生活や移住候補地としても人気急上昇中です。近年、住民参加を促しながら地域活性化に着手し始めており、今後実施を予定している様々な地域活性化プロジェクトにご参加いただけます。希望者には、海外経験豊富な担当者による英語学習コーチングも提供可能です。

1（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 長野県中野市 地域おこし協力隊 藤田 修（ふじた おさむ）
TEL 080-7976-7599 E-mail nakanoshi.fujita@gmail.com
URL : <https://www.city.nakano.nagano.jp/>

若者の地方体験交流 募集概要

あまちょう
島根県海士町（人口：2,214人）

体験種目：就業体験

自然、文化、暮らし。



離島
ワーホリ



（体験内容等）

- 体験日程に応じた就業体験。（3～5月いわがきの生産体験、7～9月ホテルの就業体験など）
- 仕事を通じて、海士町の自然、文化、暮らしを感じ、島内の住民の方々との交流を深める。
- 休日には、同じ体験をしている仲間や、島民の方と海遊びや祭り、イベントへの参加など、過ごし方は様々。

（受入期間） 最低14日以上で、通年受け入れ。（期間に上限はなし）

（最寄りの交通機関・所要時間）

七類港（島根県松江市）もしくは境港（鳥取県境港市）からフェリーもしくは高速船を使用し菱浦港（島根県海士町）に下船。（乗船時間は2時間～3時間半程度）※学割あり

（応募要件・注意事項）

- 参加要件 18歳以上の方で、2週間以上の滞在が可能な方
- 応募締切 通年の受け入れのため、締め切りはなし。
- 費用負担 往復交通費、シェアハウス家賃、食費や消耗品購入費など生活にかかる諸経費
- 宿泊施設 シェアハウス（家賃30,000円※水光熱費、通信費を含み、1カ月未満の滞在の場合も同様）
- 食 事 自炊または飲食店等（自己負担）
- そ の 他 島内での移動手段はバスを主に使用していただいています。（必要に応じてスタッフの送迎あり）

（担当者から一言）

「離島ワーホリ」は地方への中長期滞在、または多拠点居住の手段のひとつです。

離島で暮らし、働くことを通じて島民や観光客との交流が広がり、一般的な観光滞在とは一味も二味も違う、離島の暮らしそのものを丸ごと体験していただけます。

もし貴方が離島に旅行するとなると、時間の限りに予定を詰め込んで、なるべくたくさんの景色を見て、色々なアクティビティを体験できるように計画をすることでしょう。

けれども離島の魅力は、それだけでは決して触れることのできない部分にこそあります。

そしてそれが、離島での暮らし、離島ならではの仕事なのです。

貴方もこの「離島ワーホリ」で、ガイドブックには載っていない離島の暮らしを旅してみませんか？

（お問合せ先）

団体名・担当部署・担当者名 一般社団法人海士町観光協会 担当：小西

TEL 08514-2-0101 E-mail info@oki-ama.org

URL : <https://oki-ama.org/wh/>